

行政視察 @福岡県

第 3 回定例会が終わって 3 日後。都市環境委員会のメンバーと区の環境部長と一緒に、公共施設の ZEB 化を推進する久留米市と、戸建て住宅の ZEH 化や LCCM 住宅を推進する企業を視察してきました。壁や窓の断熱・LED 化・空調設備での省エネと太陽光発電などの再エネを組み合わせ、建物一つで消費する電力を自己完結する仕組み。新築じゃなくて既存の建物でもできる!ということで、杉並区もゼロカーボンシティ実現に向けて取り入れていくべきことをたくさん学ばせてもらいました。現在報告書を作成しています。

INFORMATION

●区政報告会、やります。

区政報告や区議会の裏話など、お伝えしたいことが山のようにある第三回定例会。議会での質疑には、みなさんからいただいたご意見やご要望も含まれています。いろいろおしゃべりしながら、もっと生きやすいまちをみんなで作っていきましょう~!

11月1日(水) 19:00~21:00 @高井戸地域区民センター 第一集会室

11月3日(金) 16:00~18:00 @久我山会館 第一集会室

●実行計画・総合計画の改定

10月30日(月)に全員協議会が開かれ、議員全員であらゆる分野の計画改定について議論を行います。会派に割り当てられた時間は11分。私が会派を代表して質疑に立ちます。そして翌日からは区内7箇所で、区の職員による計画改定に関する説明会が開かれます。詳しくは区のHPか、広報すぎなみ(10/1版)をご覧ください。

●第 4 回定例会は…

11月15日(水) ~12月6日(水)



▶1987 年生まれ▶群馬県高崎市出身 ▶高崎女子高校卒業 ▶国際基督教大学 (ICU) 中退 ▶音楽 (ドラム、打楽器、ギター、歌) 保育士 ▶好き:スケボー、お茶、茨木のり子▶3.11 を機に、子どもたちにどんな未来を渡したいか、自分の大人としての責任を考え始め、市民運動に参画 ▶2023 年 4 月、3,906 票を託され初当選

寸田陽台 てらだはるか ☑ teraharu.minnanomachi@gmail.com TEL 070-1385-3043

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 区議会事務局内 立憲民主党杉並区議団控 一般質問に向けて、 ぜひみなさんのお話を 聞かせてください!!



最新情報はコチラ

てらだはるかウェブサイ https://teraharu.com



杉並区議会議員 てらだはるか 区政レポート よくかんで、よくたべる!



令和5年度 杉並区議会 第3回定例会が終わりました!

9月11日~10月16日までの約1か月間に及ぶ区議会。会期中ずっと議場のハラスメントが酷く、党派を超えてハラスメント防止の要望書を作成し、議長に提出する事態になりました。

後半の決算特別委員会の準備では、区の財政やこれまでの 区の取組をさらに詳しく学ぶ必要があり、杉並区議会議員とし て少しパワーアップできたと思います。





一般質問

質疑の動画はこちら▶

子ども施策に関わる部局の連携

8月から子どもの権利擁護に関する審議会が始まり、改めて区として「こども」という存在をどのように捉えているのか、年代や障害の有無などで全く違う部署が担当する組織体制の中で、本当にすべての子どもに向けた取り組みができるのかを確認しました。区は今年度から『子ども政策担当』という新しい部署を設置し、学校や保育園、児童養護施設など様々な立場の子どものことを話し合っています。

/ 産後ケア

夏に世田谷区立の産後ケアセンターを視察させてもらい、学んできたことを区に伝えながら、杉並区の産後ケア事業がより良いものになるよう質問しました。「杉並区は委託料が他の区に比べて安いため赤字になってしまう」という事業者からの声もありますが、なかなか予算がつけられないのが現状だそうです。利用者にとって安心できる環境を作るために、事業者への支援を継続して求めていきます。

5 0歳児保育

「O 歳児の子どもの権利って何ですか」といった 問いから、O 歳児保育の環境整備について聞き ました。特に私立保育園では人員確保が難しい 中、区として以前やっていた O 歳児の入所確保経 費を復活させてほしいと思ったのですが、今は保 育園が増えすぎていることもあり難しいようです。 配置基準の改善の前に、まずは保育士不足や離 職を防ぐことが急務であり、そのための取組をこれからはまず後押ししていきたいと思います。

2

20代の健康診断

企業に就職すれば 20 代でも受けられる健康診断。しかし杉並区では、国民健康保険の加入者は 30 歳からしか受けられません。「自分の体について知る機会を得られないのは不公平」という、高井戸駅前で出会った 20 代の方からの声がきっかけとなった質問です。区からの答弁は残念なものでしたが、20 代に健診を行っている自治体は 23 区内にたくさんあるので、継続して訴えていきます。

都市環境委員会

賛成か反対かを問う議案は 4 つ。私は現場視察してから質疑を行い、すべて賛成しました。

- 1 久我山4丁目の道路を特別区道に認定します
- 2 法改正があったので空き家対策条例を改正します
- 3 西荻・阿佐谷・高円寺の自転車駐車場を JR に 返還します
- 4 荻窪にある(仮称)荻外荘公園の管理を角川 庭園と大田黒公園と合わせて指定管理にします

さらに報告事項がたくさんある中で、『昨年 11 月に 実証実験をしていたグリーンスローモビリティを実際に 運行する事業者が決まりました!』という報告があっ たのですが、決まった事業者について調べてみると、 選考期間中に東京都から「不当労働行為救済申し立 て事件についての命令書」が出されていたことが判明。 質問したところ、区はこの事実を知らなかったとのこと。 現在区は事業者に詳細を確認しています。

DX·議会改革委員会

区が行っているデジタル化の取組について、一つずつ報告を受けました。現在は手続きの多い案件(年間1000件以上のもの)から順番にデジタル化を行っており、オンラインで手続きできるようになった項目は少しずつ増えています。しかし、普段は使う人がほとんどいなくても、災害時の罹災証明などは一気に窓口に人があふれる可能性もあるため、優先順位のつけ方を確認しました。

出退勤もタイムカードではなく手書き、という学校 現場の声を踏まえ、学校業務のデジタル化により教員 の負担を少しでも軽くしてほしいという質問をしたとこ ろ、「11 月か 2 月の議会でよい報告ができるように準 備しています」との前向きな返答をいただきました。給 特法により残業代も出ない学校の先生たち。働き方の 改善を後押ししたいです。

補正予算

85 億 2,200 万円

区民生活にとって必要な予算の うち、年度の初めに決められ ていたものでも、必要に応じ て年度途中で追加したり減らし たりして調整をしています。 そのうちのいくつかをご紹介。



●給食費の無償化(9億4,449万円)

2023 年 10 月 1 日~ 2024 年 3 月 31 日までの区立小中学校の給食費が無料になりました! 去年使われずに残ったお金(決算剰余金)が 100 億円ちかくあったため、 そこから支出しています。

●補聴器購入助成の追加(462万9,000円)

今年の2月に「補聴器が高すぎるので買うためのお金を補助してほしい」という陳情(区民が議会に出す手紙)が区議会に出されました。必要だからぜひそうしましょうということで 120 人分の予算が今年度の初めに付けられましたが、利用希望者が多かったため、さらに 120 人分を追加することになりました。

●ヘルメットの購入助成(2,192 万 6,000 円)

自転車に乗る際にヘルメットの着用が努力義務となったことを受け、 11 月から東京都の補助金も活用し、ヘルメットを買うためのお金を補助することになりました。

18 歳以上の区内在住の方 : 区の講習を受けると上限 5000 円まで

講習を受けなくても上限 3000 円まで

区内で自転車を使う事業者:講習を受けると一人5000円まで

決算特別委員会



決算特別委員会とは、昨年度区のお金がどう使われたか、様々な角度から区政のすべての分野において審査を行う委員会です。決算審査の前に会計監査委員がまずチェックをして、監査意見を出します。私たち区議会議員は、実際の収入や支出の金額、これまでの区議会での議論や実施された政策の成果、そして監査意見を元に、区民の税金が適切に使われたかどうかを全員で審査することになります。

2. 職員費

質問のしかた

一つの項目に対し、会派ごとに [6分×人数] の質問時間が割り当てられました。 一人会派の人はどうしたって 6分しかないのですが、例えば私がいる立憲民主党 杉並区議団は 6人なので 36分あり、3人しか登壇しなければ一人 12分質疑の 時間が持てることになります。私たちは会派内でどの分野の質問をしたいかを話 し合って分担しました。質疑は一問一答形式です。



議会費、総務費、生活経済費、

人権に関わること、デジタル化、区役所の窓口対応、

文化芸術、スポーツ、防災など、区民生活の中でも最

助成、会計年度任用職員(非正規の区職員)について

どのインフラ整備と、学校や図書館のこと、社会教育

も身近な区政の課題について審査します。

この項目については会派の他のメンバー

に時間を譲り、私は質問しませんでした。 公契約条例は機能しているか、パートナー

シップ制度の成果、体育施設でのユニ

バーサルタイム、感震ブレーカーの設置

4 都市整備費、教育費

など、話は尽きません。

1 総括·監査意見、一般会計歳入全部、 公債費、諸支出金、予備費

決算全般を見渡した総括的な事や、監査意見書の中で気になった事、補助金や交付金などの収入、公債の発行や寄付などで得た収入、基金への積立など、全体を捉えた審査を行います。

質問項目 指定管理者制度/職員の育成

公共施設の役割とは何か。指定管理は ほとんど民営化であり、情報公開や災害 対応などに課題があります。

去年の決算審査の議事録を読むと、女性管理職を1年に5人ずつ増やしたいと目標が語られていたのですが、どうやらあまりうまくいっていない様子です…。



よちづくりや道路整備、公園や河川、電柱や街路灯な

収集、 の取り組みなど、学びについての取組を審議しました。 関わる 質問項目 街路と樹木/都市計画道路とまちづくり/

岸本区政に変わってからまちづくりに対 話の場面が増え、「みんなでつくるみん なのまち」を目指して情報公開も積極的 に行われるようになってきています。 文科省が「命の安全教育」として、子 どもたちを加害者にも被害者にもしない

包括的性教育



ために進めている性教育について、杉並での取組を聞きました。

3. 保健福祉費、環境清掃費、介護保険、 国民健康保険、後期高齢者医療

医療、介護、保育、障害福祉、母子保健、ごみ収集、 脱プラ、地球温暖化対策など、直接的に命に関わる 分野が一挙に集められた時間です。

質問項目 清掃事業 / 産後ケア / 私立保育園の人員配置

夏場のごみ収集における熱中症対策は 切実です。清掃事務所の老朽化と作業 員の高齢化にどよめきが起きる場面もあ りました。保育園の人員配置は、改めて 「公共の役割として福祉を保障する」と いうところを確認しました。

